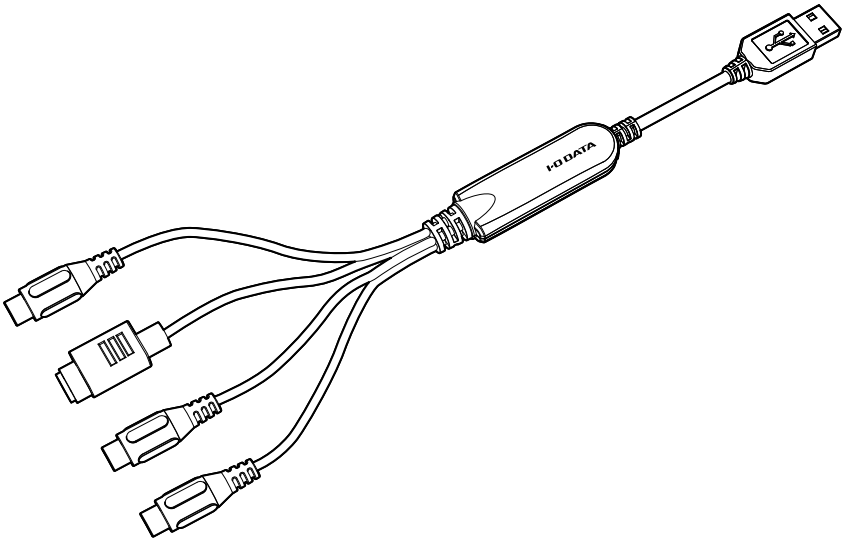
I-O DATA

取扱説明書

USB 接続 ビデオキャプチャー

GV-USB2



お買い上げ時のレシート・領収書は大切に保管してください。
ご購入年月日の証明になります。
詳しくは【ハードウェア保証規定】(22 ページ) をご覧ください。

MANU001362

もくじ

安全のために…… 3
製品仕様…… 4

使えるようにする…… 5
つなぐ…… 6
直接 DVD に録画する…… 7
パソコンに録画する…… 9
色々設定して DVD を作る…… 11

困ったときには…… 15

お問い合わせ…… 20

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

● 警告および注意表示	
⚠ 警告	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

● 絵記号の意味	
⃠	禁止
❗	指示を守る

⚠ 警告

⃠ 本製品を修理・分解・改造しない
発火や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

⃠ 雷が鳴り出したら、本製品やケーブルに触らない
感電の原因になります。

⃠ 故障や異常のまま、つながない
本製品に故障や異常がある場合は、必ずつないでいる機器から取り外してください。
そのまま使用すると、発火・感電・故障の原因となります。

⃠ 本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使わない
水や洗剤などが本製品にかかると、隙間から浸み込み、発火・感電の原因になります。
・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
・水の入ったもの（コップ、花びんなど）を上に置かないでください。
・掃除は必ず乾いた布でおこなってください。
・万一、本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使用しないでください。

⚠ 注意

⃠ 本製品を踏まない
破損し、ケガの原因になります。
特に、小さなお子様にはご注意ください。

⃠ つないだまま移動しない
ケーブルを抜かずに行うと、感電の原因になります。

使用上のご注意

●市販の DVD やビデオなど、コピーガードが掛かった映像は録画できません。

●他の TV 機能やビデオキャプチャー機能を搭載した環境では併用できません。

● DVD 再生ソフトウェアは添付しておりません。
作成した DVD ビデオをパソコンで視聴される場合は、別途 DVD 再生ソフトが必要です。

●本製品で作成された DVD-Video は、DVD プレーヤーの機種によっては正常に再生できないことがあります。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

製品仕様

動作環境

動作環境は、本製品のパッケージまたは弊社 Web ページをご覧ください。

https://www.iodata.jp/product/av/capture/gv-usb2/spec.htm

他のキャプチャー製品をお使いの場合
そのキャプチャー製品を取り外し、削除してください。
他のキャプチャー製品と一緒に使うことはできません。

製品仕様

インターフェイス		USB 2.0
入力端子	ビデオ	入力映像方式：NTSC（カラー） コンポジットビデオ入力：RCA ピン× 1 S ビデオ入力：ミニ DIN 4 ピン× 1
	オーディオ	外部ライン入力：RCA ピン (L/R) ×各 1
録画フォーマット	ビデオ画素数	MPEG-2※1：352 × 240 ～ 720 × 480
	オーディオビットレート	リニア PCM：1536kbps
	サンプリング周波数	48kHz
対応メディア	DVD※2	1 層 /2 層 DVD-R, 1 層 /2 層 DVD+R, DVD-RW, DVD+RW, DVD-RAM
外形寸法		約 18.2(W) × 57.4(D) × 13.0(H)mm （ケーブル部除く）
質量		約 50g
電源		+5V（USB ポートより供給）
消費電流（最大）		150mA
使用温度範囲		5 ～ 35℃
使用湿度範囲		20 ～ 80%（結露なきこと）
各種取得規格		VCCI Class B

※1 LightCaptureは720x480のみ対応
※2 書き換え型メディアの再生は、DVDレコーダー/プレーヤーが各フォーマットに対応している必要があります。

使えるようにする

1 下記弊社 Web ページにアクセスし、サポートソフトをダウンロードします。

https://www.iodata.jp/r/3576

シリアルナンバー（S/N）
サポートソフトをダウンロードするには、本製品のシリアルナンバー (S/N) が必要です。

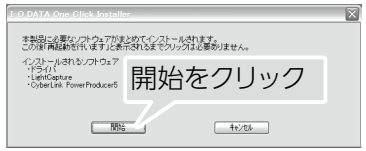
2 ダウンロードしたサポートソフトを起動します。

3

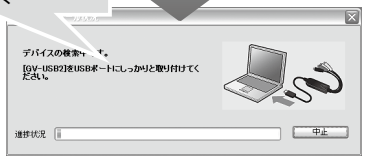
自動インストール
以下のソフトウェアがインストールされます。
・ドライバ
・ビデオ録画ソフト
「Light Capture」
・DVD オーサリングソフト
「PowerProducer 5.5 for I-O DATA」

カスタムインストール
「自動インストール」でインストールされるアプリケーションを個別にインストールできます。

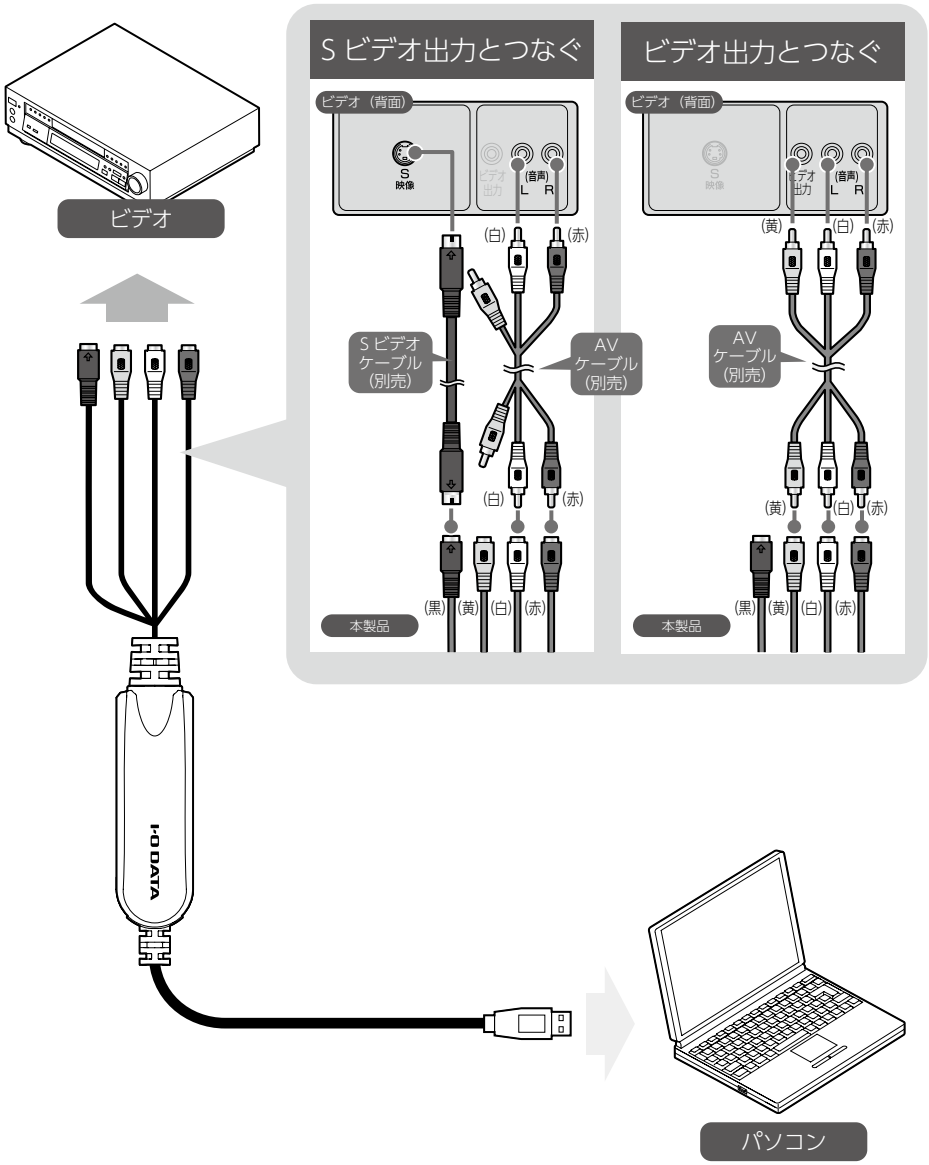
4 指示に従って、インストールします。



ここでパソコンとつなぐ



⇒再起動が完了したら、本製品をお使いいただけます。



直接 DVD に録画する [ダイレクトレコーディング]

DVD オーサリングソフト「PowerProducer 5.5 for I-O DATA」を使って、ビデオの映像を直接 DVD に録画します。
難しい設定は必要なく、かんたんに DVD を作ることができます。

1 ダブルクリック

2 [Right-to-Disc] をクリック

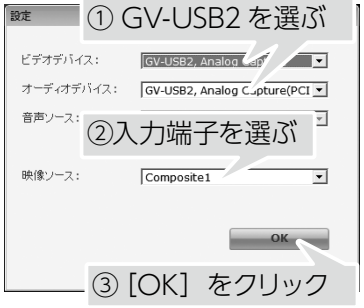
3 DVD メディアをセットします。

4

5

6

7



入力端子の選び方
ビデオ入力：Composite1
S ビデオ入力：S-Video 1

注意 GV-USB2 を選べない場合
一度 PowerProducer 5.5 を終了し、本製品をパソコンから抜き差ししてください。

8 ［詳細］をクリック

9

画質の目安

■ DVD（MPEG-2）

画質	解像度	保存可能時間
HQ	720 × 480	約 60 分
SP	352 × 480	約 120 分
LP	352 × 240	約 180 分
EP	352 × 240	約 240 分

※ DVD-Video/DVD-VR 形式の場合

10 DVD にするビデオの電源を入れ、再生します。

11 録画を開始するには…

12 録画を終了して、DVD を作るには…

13

⇒ PowerProducer 5.5 が終了します。
作った DVD をお楽しみください。

パソコンに録画する

ビデオ録画ソフト「Light Capture」を使って、ビデオの映像をパソコンに録画します。

映像を表示する

1 ダブルクリック

2 つないでいるビデオの電源を入れ、再生します。

フルスクリーン表示する

映像が表示されている画面をダブルクリックすると、フルスクリーン表示されます。戻したい場合は、もう一度ダブルクリックしてください。

3 映像が表示されます。

注意　映像が表示されない

【困ったときには】内の「映像が表示されない」（15 ページ）をご覧ください。

録画する

1 録画を開始するには…

2 録画を終了するには…

⇒録画ファイルが保存されます。

再生する

1

2

3

録画ファイルの保存場所

保存場所の初期値は、「ドキュメント（マイドキュメント）」内の「Light Capture 録画フォルダ」になっています。

Light Capture の詳しい説明は…

［?］をクリックすると開かれる『画面で見るマニュアル』をご覧ください。

- シンクロ録画する
- 録画について設定する
  （保存先、ファイル名）
- 静止画を撮る

色々設定して DVD を作る

DVD オーサリングソフト「PowerProducer 5.5 for I-O DATA」を使って、メニューやチャプターの設定をした DVD を作ります。

パソコンに録画した映像を使います

まずは、【パソコンに録画する】（9 ページ）をご覧ください。

1 ダブルクリック

2 ［ムービーディスクの作成］をクリック

3 DVD メディアをセットします。

4

③ ［次へ］をクリック

5 読み込み内の［動画］をクリック

6 録画した mpg ファイルを読み込みます。

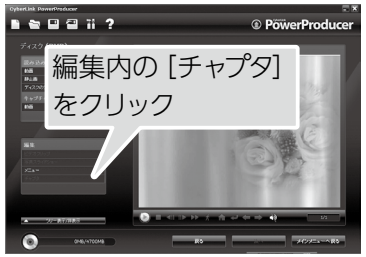
Light Capture で録画したファイルの保存場所

保存場所の初期値は、「ドキュメント（マイドキュメント）」内の「Light Capture 録画フォルダ」になっています。

240 分まで保存できます

一枚の DVD には最大 240 分の内容を保存できます。

7



8

9

10

チャプターを削除する
チャプターが多すぎる場合、チャプターを選んで を クリックすることで削除できます。

11

12

13

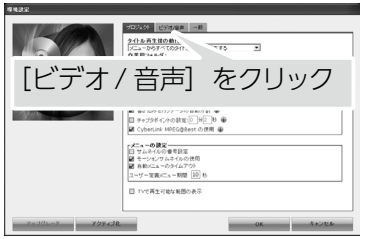
14

15

16

17

18



注意 [アクティブ化] ボタンは使えません

本製品には、アクティブ化を行うためのコードは添付しておりません。

19

20

21 DVD ができるまで、
しばらくお待ちください。

時間が掛かります
録画時間や書き込み内容によって、DVD ができるまでに時間が掛かる場合があります。

22

⇒ PowerProducer 5.5 が終了します。
作った DVD をお楽しみください。

困ったときには

本製品を使っていて問題が起きたときは、まずこちらをご覧ください。
想定される問題と、解決方法が記載されています。

映像が表示されない	本製品は正しくつなげられていますか？（6 ページ） ビデオ内蔵型テレビをお使いの場合、接続した端子が出力端子かご確認ください。
	以下の点をご確認ください。 ・つないだビデオの電源が入っているか ・ビデオが再生されているか ・ビデオをテレビにつないで映るか
	入力された映像を表示する設定かご確認ください。 PowerProducer 5.5 【直接 DVD に録画する】（7 ページ）の手順 7 Light Capture 【Light Capture の映像を切り換える】（19 ページ）
音声が聞こえない	本製品は正しくつなげられていますか？（6 ページ） ビデオ内蔵型テレビをお使いの場合、接続した端子が出力端子かご確認ください。
	ビデオ側で音量調整ができる場合、ビデオの音量を上げてみてください。また消音になっていないかご確認ください。
	他のアプリケーションの音は聞こえますか？ Windows のボリュームが小さくなったり、ミュートになっていないか確認してください。Light Capture/PowerProducer 5.5 のボリュームも確認してください。
	PowerProducer をお使いの場合、【直接 DVD に録画する】（7 ページ）の手順 7 をご確認ください。
	パソコンにスピーカーやヘッドフォン等はつながっていますか？つながっていない場合、スピーカーなどをつないでください。その後、一度アプリケーションを終了し、もう一度起動してください。

録画開始すると画面が真っ黒になる	PowerProducer5.5 が正常にインストールされていることをご確認ください。インストールできている場合は一度アンインストールし、再インストールして動作をご確認ください。 それでも改善しない場合は、以下のサポートQ＆Aもご確認ください。 https://www.iodata.jp/support/qanda/answer/s32025.htm
Light Caputure を起動すると「GV-USB2 が見つかりません」と表示されて使用できない	下記弊社サポート Q&A をご確認ください。 https://www.iodata.jp/support/qanda/answer/s16944.htm
Light Capture が起動できない（クリックしても反応がない）	下記弊社サポート Q&A をご確認ください。 https://www.iodata.jp/support/qanda/answer/s31883.htm
コマ落ち・音飛びする	他の USB 機器を使っている場合、取り外してください。
	つなぐ USB ポートを変えてみてください。
	他のアプリケーションを終了してください。また、常駐しているアプリケーションがある場合は、終了してください。
	パソコンのグラフィック・サウンドのドライバを最新にしてみてください。最新のドライバはパソコンのメーカーにお問い合わせください。
	【直接 DVD に録画する】（7 ページ）を行っている場合、【パソコンに録画する】（9 ページ）と【色々設定して DVD を作る】（11 ページ）を行ってみてください。
	パソコンのスペックをご確認ください。 [パッケージまたは弊社 Web ページ (http://www.iodata.jp/) の動作環境をご確認ください。]

DVD を作れない	お使いの DVD ドライブが書き込みに対応しているかご確認ください。
	お使いのメディアが、DVD ドライブの推奨メディアかどうかご確認ください。他のメディアがある場合は、そちらに変えてお試しください。
	他に DVD オーサリングソフトやパケットライトソフトがインストールされている場合は、アンインストールしてみてください。
音声にノイズが入る	お使いの環境によっては、音声に小さいノイズが入る場合がありますが、録画したコンテンツには影響ありません。 過度にノイズが入る場合は本製品の修理をご検討ください。 ※【お問い合わせ】（20 ページ）参照
画面の端に、白や黒の帯状のものが見える 画面下部に、数ミリのちらつきが見える	ビデオキャプチャー製品では、受信した映像信号を全て表示するため、このようなことが起こる場合があります。 これは、本製品の仕様となります。

それぞれのアプリケーションの 画面で見るマニュアル / ヘルプを見る

Light Capture：[?] をクリックします。
PowerProducer 5.5：[?] をクリックします。

「よくあるご質問」を見る

アイ・オー・データ機器サポートセンターのサポート Q&A をご覧ください。

解決しない場合

下記内容をお試しください。

・パソコンから本製品を取り外し、再度接続してお試しください。
・各ソフトウェアをいったん削除し、再インストールしてお試しください。
・弊社サポート Q&A をご確認ください。
　https://www.iodata.jp/support/qanda/answer/s32185.htm
・それでも解決しない場合は、お問い合わせください。
　【お問い合わせ】（20 ページ）参照

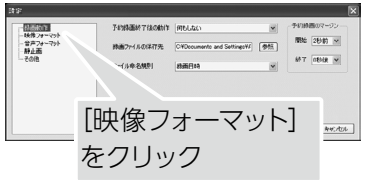
Light Capture の映像を切り換える

S ビデオ入力端子を使う場合は、Light Capture の映像を切り換える必要があります。

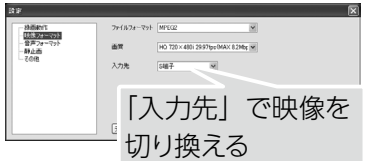
1 ダブルクリック

2

3



4



5

6 つないでいるビデオの電源を入れ、再生します。

7 映像が表示されるのを確認します。

お問い合わせ

本製品をお使いの上で問題が起きた場合は、【困ったときには】（15 ページ）をご覧ください。それでも問題が解決しない場合は、各サポートセンターにお問い合わせください。

「PowerProducer 5.5」についてのお問い合わせ

CyberLink サポートセンター

電話　0570-080-110

※ PHS・IP 電話からのお問い合わせは、03-5977-7530

受付時間：10:00 ～ 13:00　14:00 ～ 17:00

月～金曜日（土日・祝日・サイバーリンク休業日を除く）

サポート情報などは、Web サイトをご覧ください。

https://jp.cyberlink.com/support/

本体や「Light Capture」についてのお問い合わせ

アイ・オー・データ機器 サポートセンター

重要

- 本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから5年間を目途に終了とさせていただきます。なお5年以前であっても一部OS搭載製品において、搭載OSのサポートが終了した場合は併せて終了とさせていただきます。（保証期間内及び弊社有償保守サービス実施可能期間内の場合は除く）
- 個人情報は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー（https://www.iodata.jp/privacy.htm）に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

お問い合わせ総合窓口/修理窓口

保証期間 1 年間

https://www.iodata.jp/support/after/tel/capture.htm

ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定（以下「本保証規定」といいます。）に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品（以下「本製品」といいます。）の無料での修理または交換をお約束するものです。

1 保証内容

取扱説明書（本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。）等にしたがった正常な使用状態で故障した場合、ハードウェア保証書をご提示いただく事によりそこに記載された期間内においては、無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。

2 保証対象

保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品・消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。

3 保証対象外

以下の場合は保証の対象とはなりません。

1）保証書に記載されたご購入日から保証期間が経過した場合
2）修理ご依頼の際、ハードウェア保証書のご提示がいただけない場合
3）ハードウェア保証書の所定事項（型番、お名前、ご住所、ご購入日等〔但し、ご購入日欄については、保証期間が無期限の製品は除きます。〕）が未記入の場合または字句が書き換えられた場合
4）火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による故障もしくは損傷の場合
5）お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合
6）接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合
7）取扱説明書等に記載の使用方法または注意書き等に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
8）合理的使用方法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
9）弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合
10）弊社が寿命に達したと判断した場合
11）保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用された場合
12）その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合

4 修理

1) 修理を弊社へご依頼される場合は、本製品とご購入日等の必要事項が記載されたハードウェア保証書を弊社へお持ち込みください。本製品を送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。
2) 発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。
3) 本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータを保存する機能を有する製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップとして別の記憶媒体にデータを複製してください。
4) 弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。

5 免責

1) 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。
2) 弊社に故意または重過失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。
3) 本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて当該瑕疵を修理し、または瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。

6 保証有効範囲

弊社は、日本国内のみにおいてハードウェア保証書または本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。　Our company provides the service under this warranty only in Japan.

お願い

本商品および本商品の取扱説明書の内容の一部または全部を、弊社の許諾なしに複製することはできません。ハードウェア保証書は所定事項が記入されることにより有効となります。本商品は、将来改良のため予告なく変更する場合があります。本商品、またはこの一部をご利用になる商品を販売される場合は弊社営業までご相談ください。

取扱説明書などの注意書きにしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、商品とハードウェア保証書をご持参ご提示の上、お買い求めの販売店または弊社（修理センター）にご依頼ください。

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) テレビやビデオの映像は著作権法により保護されています。これらの映像は法令の範囲内でご利用ください。
5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

● I-O DATA は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
● 一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

進化する明日へ Continue thinking

株式会社 アイ・オー・データ機器

https://www.iodata.jp/